

株式会社白山 テレワークの取組み

2022年11月

株式会社白山
代表取締役社長
米川達也



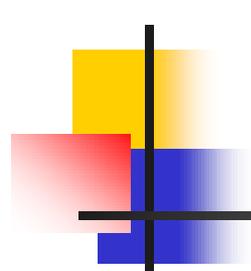
本日の内容

1. 会社紹介
2. 当社のテレワークへの取組み
3. 今から取り組もうとする皆様へのメッセージ



本日の内容

1. 会社紹介



会社概要

商 号 株式会社 白山

本社所在地 〒920-8203 石川県金沢市鞍月2-2

事業所 金沢本社、金沢R&Dセンター(石川県金沢市)
東京本社(東京都豊島区池袋)、石川工場(石川県志賀町)、
飯能支店(埼玉県飯能市)、埼玉工場(埼玉県入間市)、
日高倉庫(埼玉県日高市)

創 業 1947年(昭和22年)10月15日

資 本 金 1億円

代 表 者 代表取締役社長 米川 達也

従 業 員 数 138名(2022年4月)

得 意 先 NTTグループ各社／電力会社各社／JR各社／
通信機器メーカー／電線・鋼線メーカー／
通信・電力工事会社／自動車メーカー

会社概要 (拠点)



石川工場 (石川県志賀町)



金沢本社

(石川県金沢市鞍月)



金沢R&Dセンター

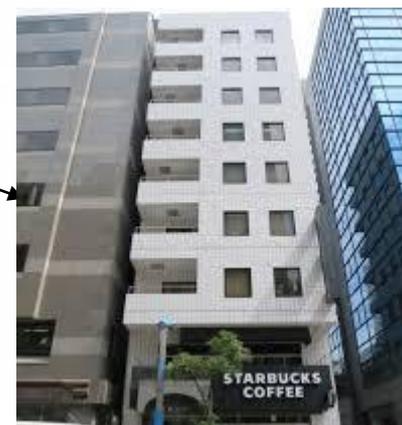


会社案内



飯能支店
(埼玉県飯能市)

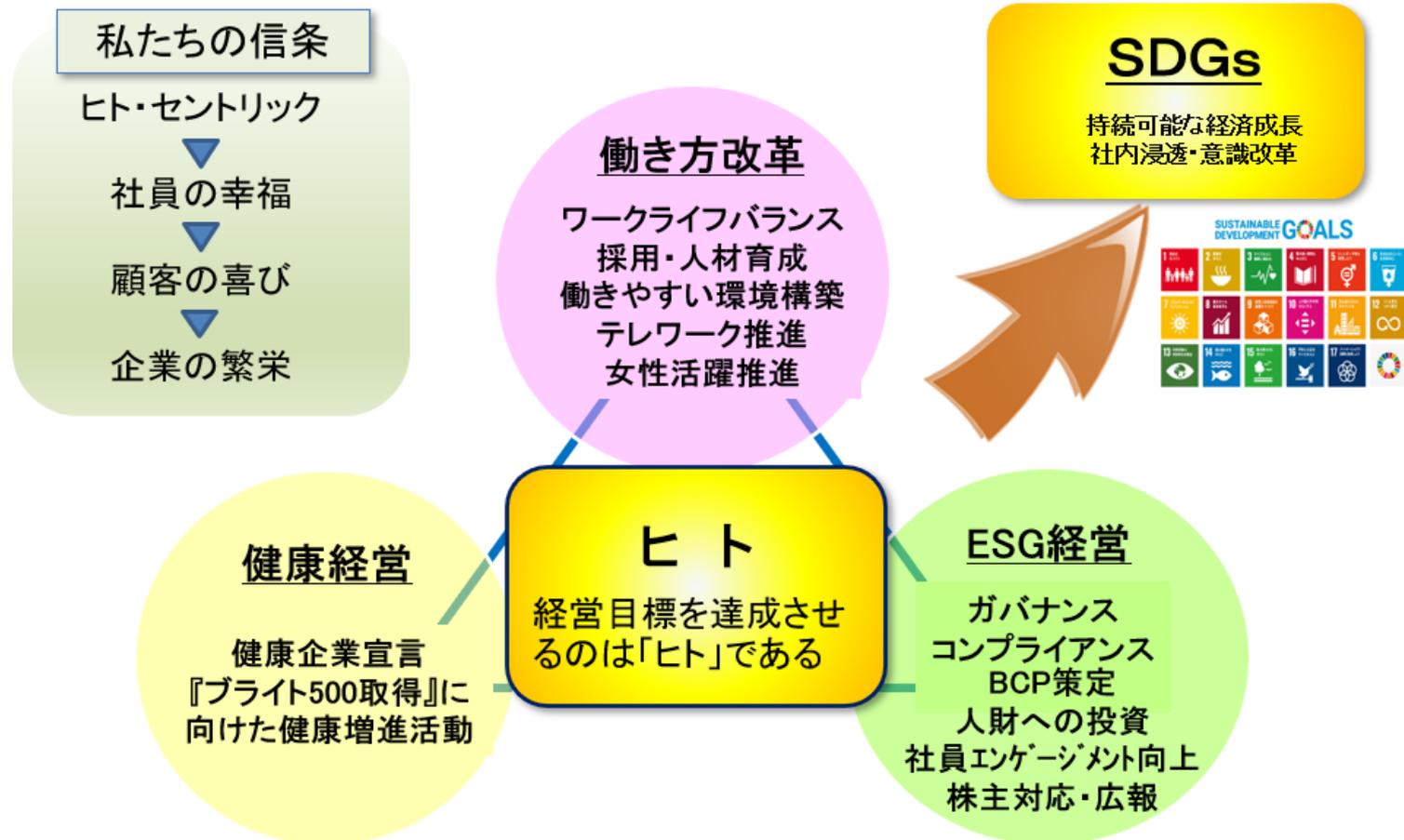
埼玉工場(埼玉県入間市)
日高倉庫(埼玉県日高市)



東京本社(東京都豊島区)

2030年における当社の存在意義 <ありたい姿>

- 「ヒト」セントリック経営により、社員をはじめ関わる人全てを幸せにする“いい会社”となる

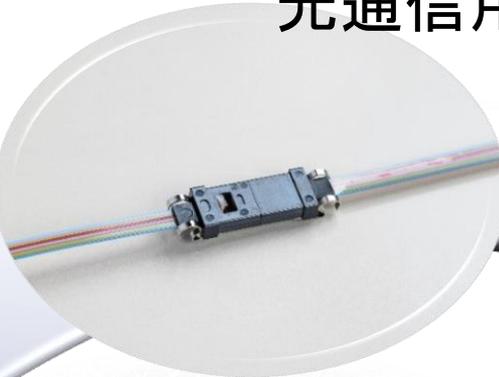


主要製品

雷防護製品

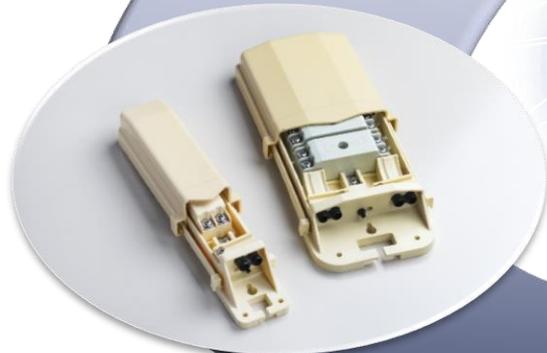


光通信用コネクタ



UPS

情報通信製品



つなげる

守る



精密成形製品

特殊機械



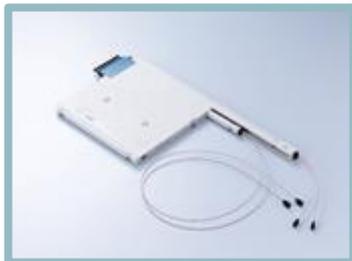
光通信製品

長年培った超精密成型技術を駆使し、サブミクロン単位の精度が要求される光ファイバ用コネクタ製品などの光通信関連製品をお届けします。

■ 光コード



■ NF分岐モジュール



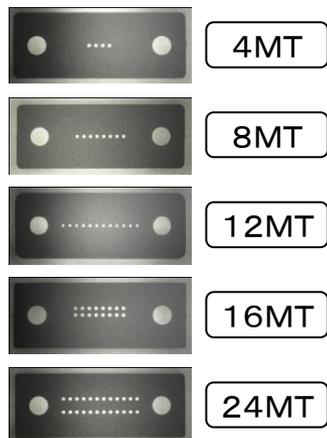
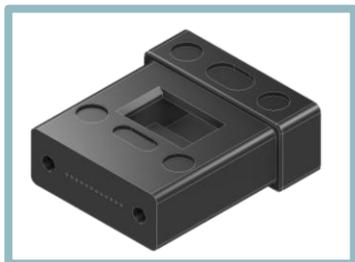
■ IDMカップラー



■ MPOコード



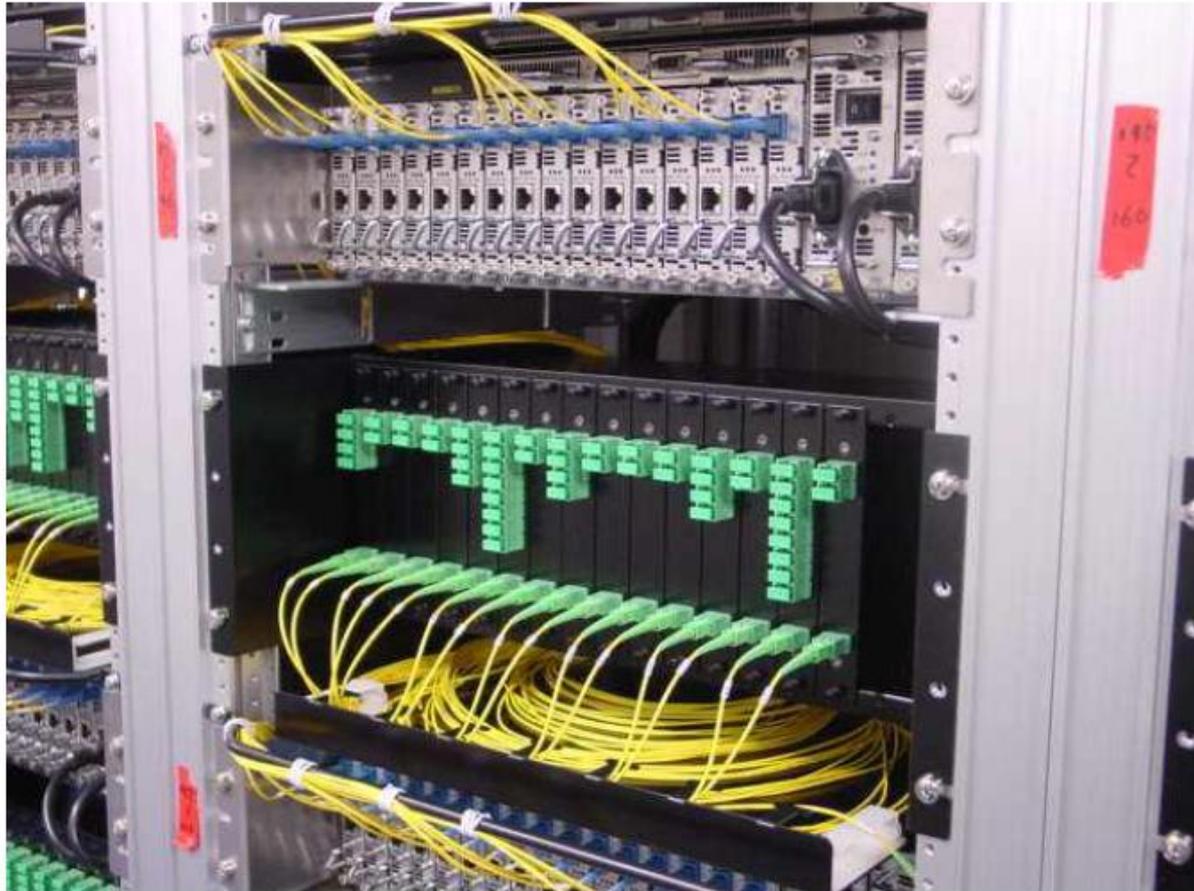
■ MTフェルール



MTコネクタ外観



データセンターにおける光配線例

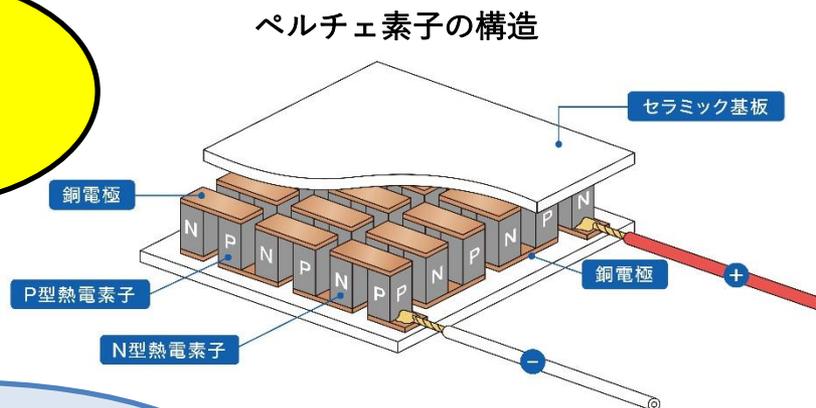
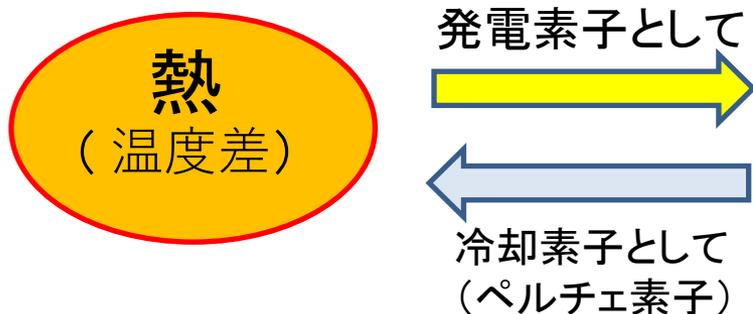


熱電変換素子の研究開発

◆ 熱電変換素子とは

熱を電気に、電気を熱に変換する能力を有する素子

レアメタルを一切使わない「環境調和型」による低価格化→主要産業への応用



◆ 期待される市場

高性能プロセッサの冷却
—データセンター
—自動運転車

IoTエネルギー・ハーベスティング
—電池不要の無線センサー

電子部品の冷却
—光通信部品(レーザーダイオード)
—自動車等のパワー半導体

廃熱利用発電
—工場
—焼却炉

◆ スケジュール

- ・2022年に試験販売
- ・2025年に5億円、2030年に20億円
のビジネスを目指す

コロナ禍の中、各種の表彰を受賞(2020~2021年)

- ◆ 6月 グローバルニッチトップ企業100選(経済産業省)
- ◆ 9月 新たな需要を取り込む新技術・新製品開発支援事業(石川県)
「DC-DC小型無停電電源(UPS)」
- ◆ 10月:地域未来牽引企業(経済産業省)
- ◆ 11月:はばたく中小企業300社(経済産業省)
- ◆ 12月:いしかわ企業研究者表彰(石川県)
「小型光ファイバーコネクタの開発」
- ◆ 12月:北國銀行産業振興財団表彰
- ◆ 2021年12月:テレワーク推進賞(日本テレワーク協会)



「2020年版経済産業省グローバルニッチトップ企業100選」に採択

2. 当社のテレワークへの取組み

コロナ情報の初期からテレワークを開始

◆ 厚労省コロナ感染症状の公開(2020/2/17)、政府方針(2/25)

- ↳ 白山 ・テレワーク奨励開始(2/17)、外出・出張自粛指示(2/26) **同日～**
- ・すべての外出、出張、拠点間移動禁止 石川工場入場制限(3/2)

◆ 政府、7都府県緊急事態宣言(2020/4/7)、全国緊急事態宣言(4/16)

- ↳ 白山 ・東京本社閉鎖、金沢本社は交代出勤(4/7) **同日～**
- ・テレワーク就業規則制定(4/7)
 - ・Web採用セミナー開催(YouTube)
 - ・Web採用面接実施(Teams)
 - ・セキュリティソフト発注
 - ・端末管理ガイドライン制定

◆ 緊急事態宣言解除(2020/5/25)

- ↳ 白山 ・白山“STAY HOME”継続
- ・セキュリティソフト導入
 - ・オンライン社員研修にて情報セキュリティ教育開始

長期戦になると考え、
宣言解除後もテレ
ワーク継続、強化

2021年7月現在も東京本社閉鎖を継続中

当社のテレワークの考え方

1. 「従業員の命と工場をコロナから守る」という**目的を共有**する。
2. まず**「テレワークをやる」覚悟**を決める。そして、できるところから早く始める。
3. 生産現場のデジタル化、IoTによる**「見える化」**を進める
4. **「仕事のしかたを変える」覚悟**を決める。そして、できるところから早く始める。
5. **「必死のコミュニケーション」** 以前の2倍のコミュニケーション量を心がける。

その結果

1. 生産性の向上（通勤による時間・エネルギー消費の削減、1つのことに集中）
2. 事業の継続性の維持（BCP）
3. “場所、距離を越えた”新たなコミュニケーションが可能となった。
4. ワーク・ライフバランスの実践による家族互惠の再認識、多様な働き方の実践

テレワーク実施状況(2022年8月現在)

事業本部	テレワーク 実施人数	実施率
R&D本部	14名	100%
経営管理本部	8名	89%
総務人事本部	15名	68%
事業統括本部	19名	63%
生産システム本部	3名	6%
品質保証本部	2名	20%
合計	61名	44%

※ 交代制、一部実施を含む。

ICT環境の概要

環境(端末、クラウド)

個人持出PC支給
マイクロソフト365の導入

(Web会議、メール、チャット
ファイル共有
クラウドストレージ
社内SNS、共有スケジューラ)

コミュニケーション

社内SNSによるメッセージ、情報共有
コミュニティー、チーム活動
レクリエーション(Webビンゴ大会、ゲーム)

業務プロセス

Web稟議決裁
業務プロセス(生産管理、財務
経理、販売管理、購買)
勤怠管理システム
精算システム
Webによる役員会、会議Web
営業・マーケティング
SNSプロモーション
リモート採用面接
Webベース研修プログラム
IoT設備稼働モニタリング

基幹ネットワーク 就業規則、人事制度、情報漏洩対策

(端末管理、リモートアクセス、HDD暗号化ソフト等)

テレワークが働き方をこう変えた

訪問営業から
Webミーティングへ

採用は、Web面談、
ホームページ、フェイスブック、
バーチャル工場見学

プロモーションは、
チラシから動画クリップに

研修はリモートで、
自作教材コンテンツ
としてアーカイブ化

社内SNSによる
社内コミュニケーション

リモート1on1面談に
よる人事面談・評価

通勤ラッシュから解放され、
家族との関係の再確認、
幸福度の向上

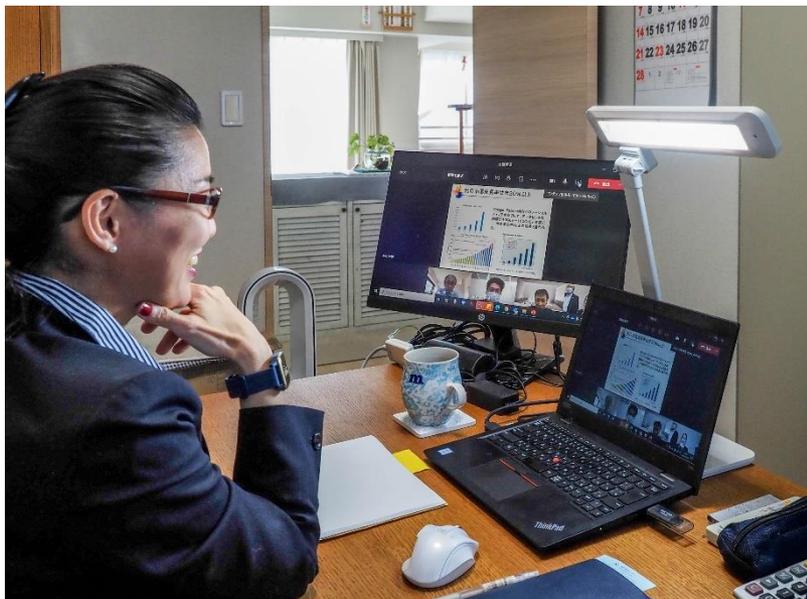
育児、介護と仕事の両
立による離職の防止

工場設備の稼働状況
がロケーションフリー
で把握可能に



訪問営業からWebミーティングへ

- ◆ お客さまも同じ環境(来訪禁止)なのでWebミーティングベースの営業活動に移行した。
- ◆ 海外拠点のお客様との直接のリアルタイムの会話がいつでも可能となり、海外市場のお客様の生の声が聴けるようになった。



採用活動はWeb面接、動画、SNSに

- ◆ 採用活動もリモートに移行。
- ◆ Web面接、ホームページ、動画、SNSによる企業アピール。
バーチャル工場見学などネットツールを最大限活用
- ◆ 今年度新卒9名の採用となった。(例年1~2名)

HP,動画、SNSによる企業アピール



インターンシップの募集対話会



若手社員インタビュー動画



社内SNSの活用によるコミュニケーション強化

社長からのメッセージ

全社員説明会(事業計画等)



今週の米川さんからの...

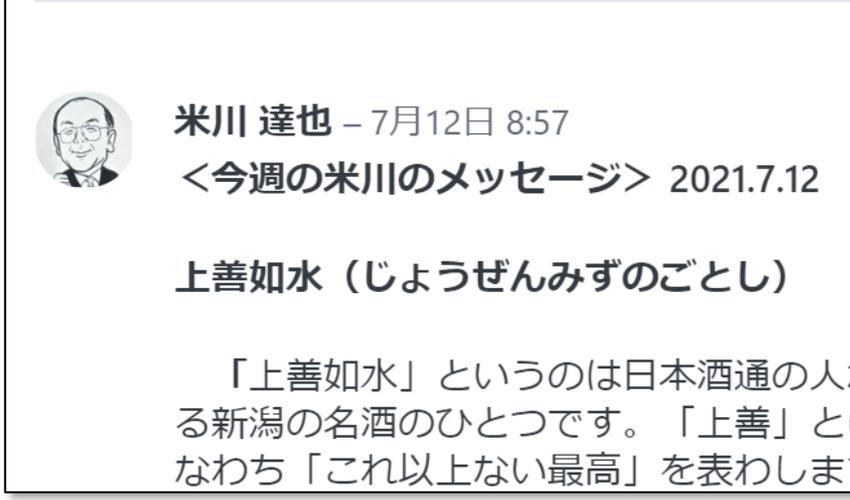
新しいスレッド すべてのスレッド ファイル 検索

更新 質問 投票 称賛 お知らせ

グループ内で共有する...



若手と幹部交流会(対話会、ゲーム)



米川 達也 - 7月12日 8:57

＜今週の米川のメッセージ＞ 2021.7.12

上善如水 (じょうぜんみずのごとし)

「上善如水」というのは日本酒通の人々から新潟の名酒のひとつです。「上善」となわち「これ以上ない最高」を表わしま



IoTによる設備稼働の遠隔“見える化”

紹介動画ページ

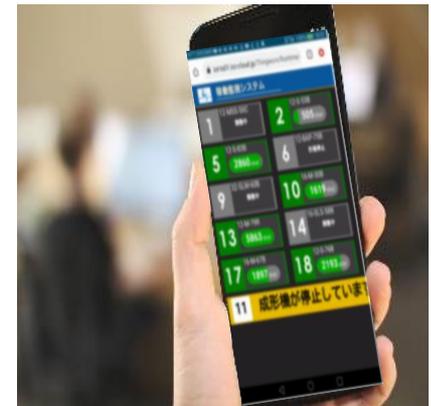


11号機のシリンダー...
製品が詰まったのかな？



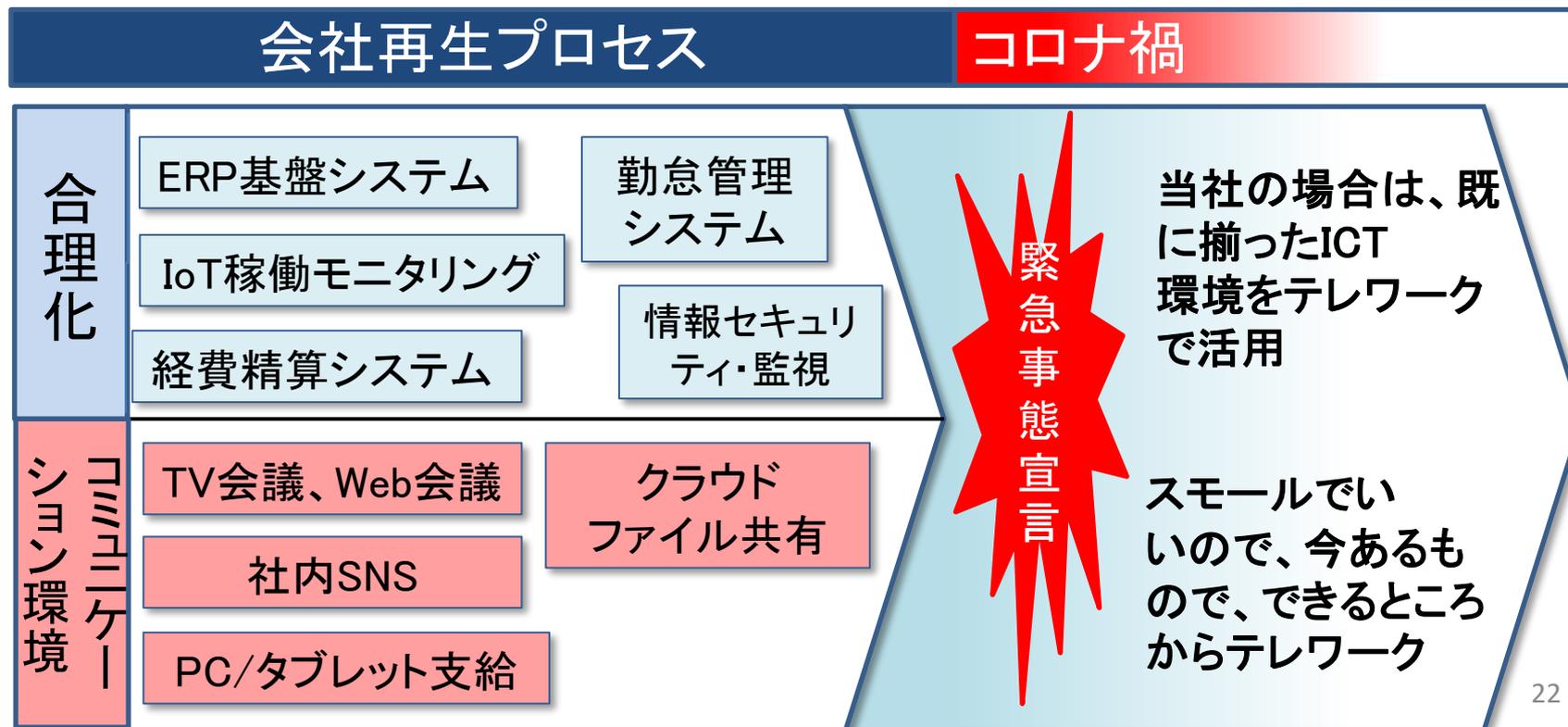
スマホからでも現場の様子がどこにいても分かる
⇒”つながり感”

瞬時に判断できる
⇒ダウンタイムの短縮

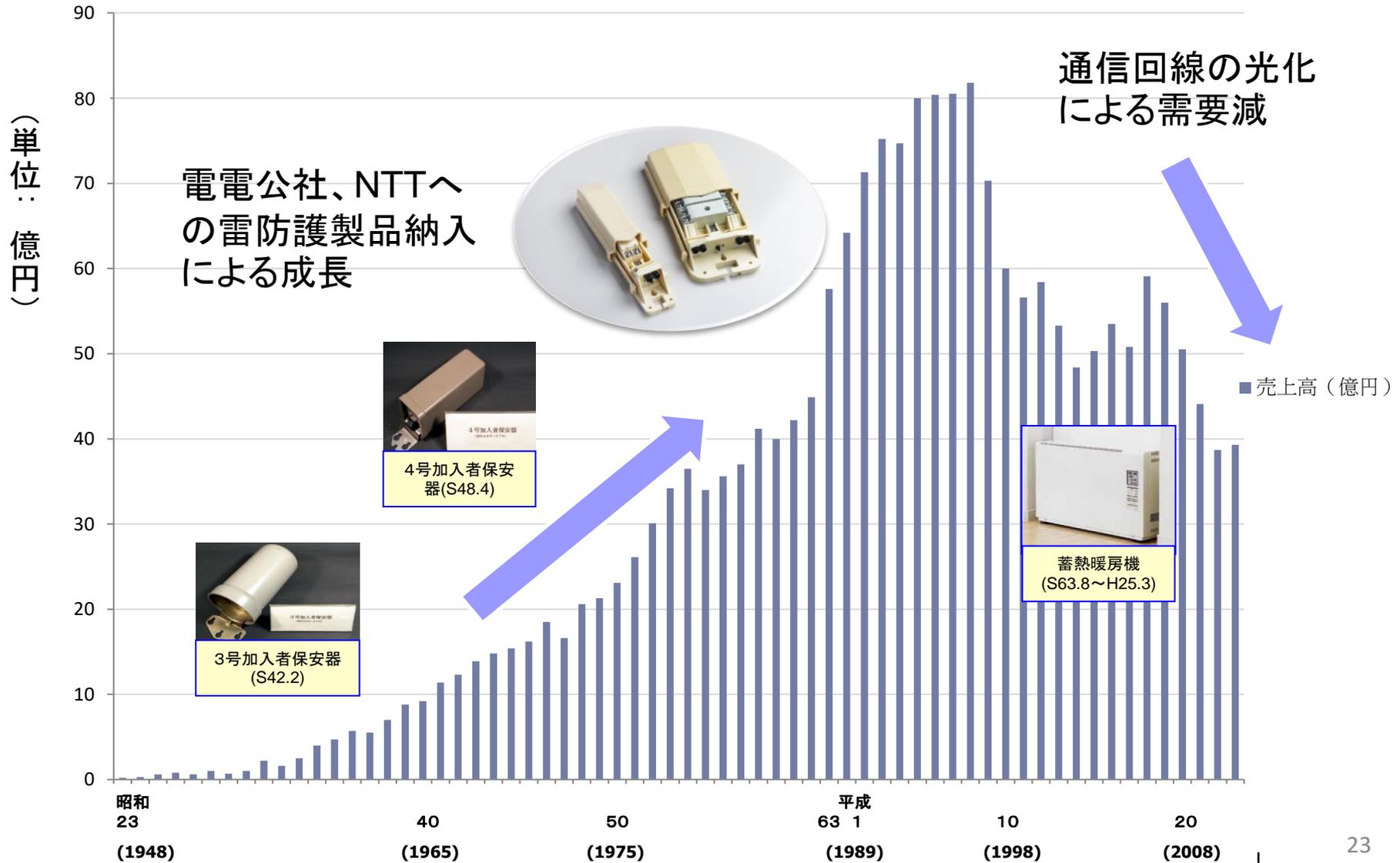


当社が緊急事態宣言と同時に テレワーク体制にできたわけ

会社再生のプロセスで下準備ができていた
(IT基盤、コミュニケーション環境整備)



創業以降の売上高の推移



経営危機からの再建のスタート(2014)

- ◆ 2012年6月入社後1年半経った2013年12月、会社が破綻の危機にあることを知る。
- ◆ 悩んだ結果、2ヶ月後の2014年2月、会社再建を誓って社長に就任した。

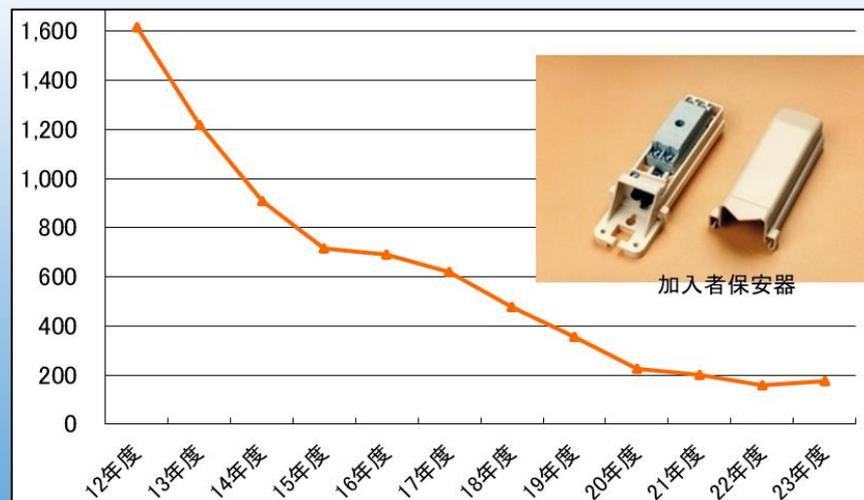
赤字
転落

莫大な
借入金

莫大な
債務超過



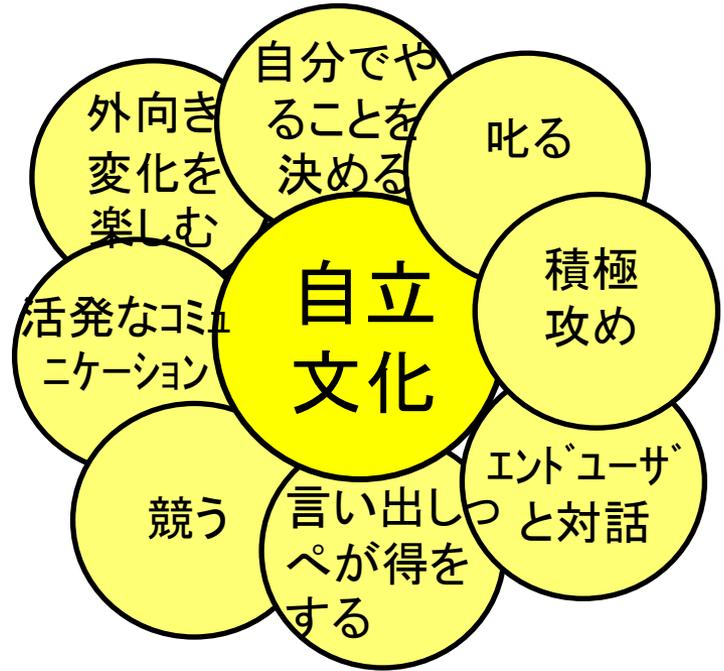
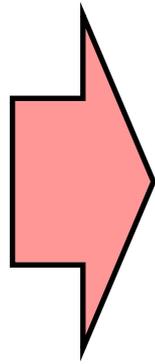
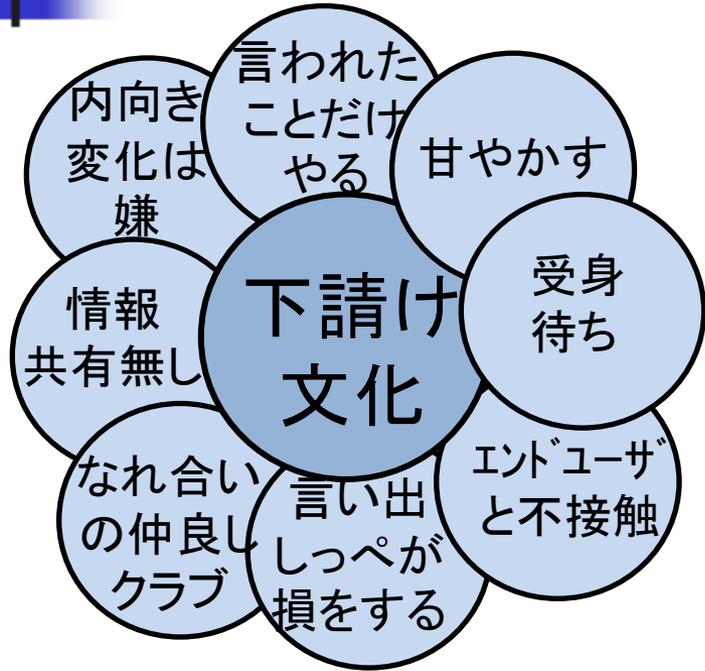
追加融資
してもらえず



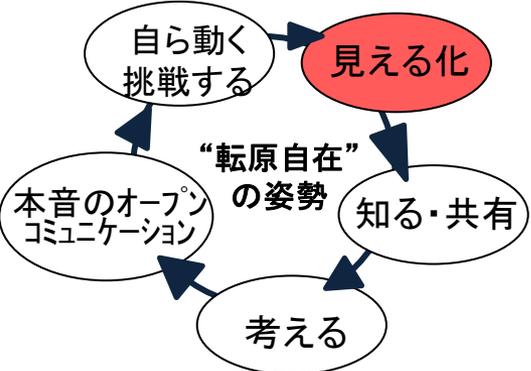
再生プロセスを通して肝に銘じた、 私の“経営者としての十戒”

- ① 転原自在。(=「今やらねばいつできる。わしがやらねば誰がやる」平櫛田中)
- ② 「困難・トラブルから逃げず、喜んで正面から向き合う。」ことを先ず決める。
- ③ 経営者である前に、いつも、誰に対しても、「米川達也」であり続ける。
- ④ 必死のコミュニケーション(時間、エネルギー)なしに社内といえども信頼関係は築けない、と知る。
- ⑤ コミュニケーションのコツは全力で聴くこと。その時の相手の気持ちになり切ること。
- ⑥ 戦略、方針、経験談を、何度聞いても面白い話に仕立て上げ、多くの人に話し、進化させ、もっと面白い話にする。名ストーリーテラーを目指す。
- ⑦ 会社の将来の姿を明言する。「5年で再生完了、7年で上場する。」
- ⑧ 会社で起こることの全ての結果責任は自分にある、と知る。
- ⑨ 全ての社員に何らかの優勝体験をさせる。冷めた社員の心に炎を点す。
- ⑩ 「絶対に会社の存続と社員的生活を守りぬく」強い意思をもって、何があってもあきらめずに、明るく前進する。

<マインド改革> 企業風土を変える



改革のカギは「見える化」

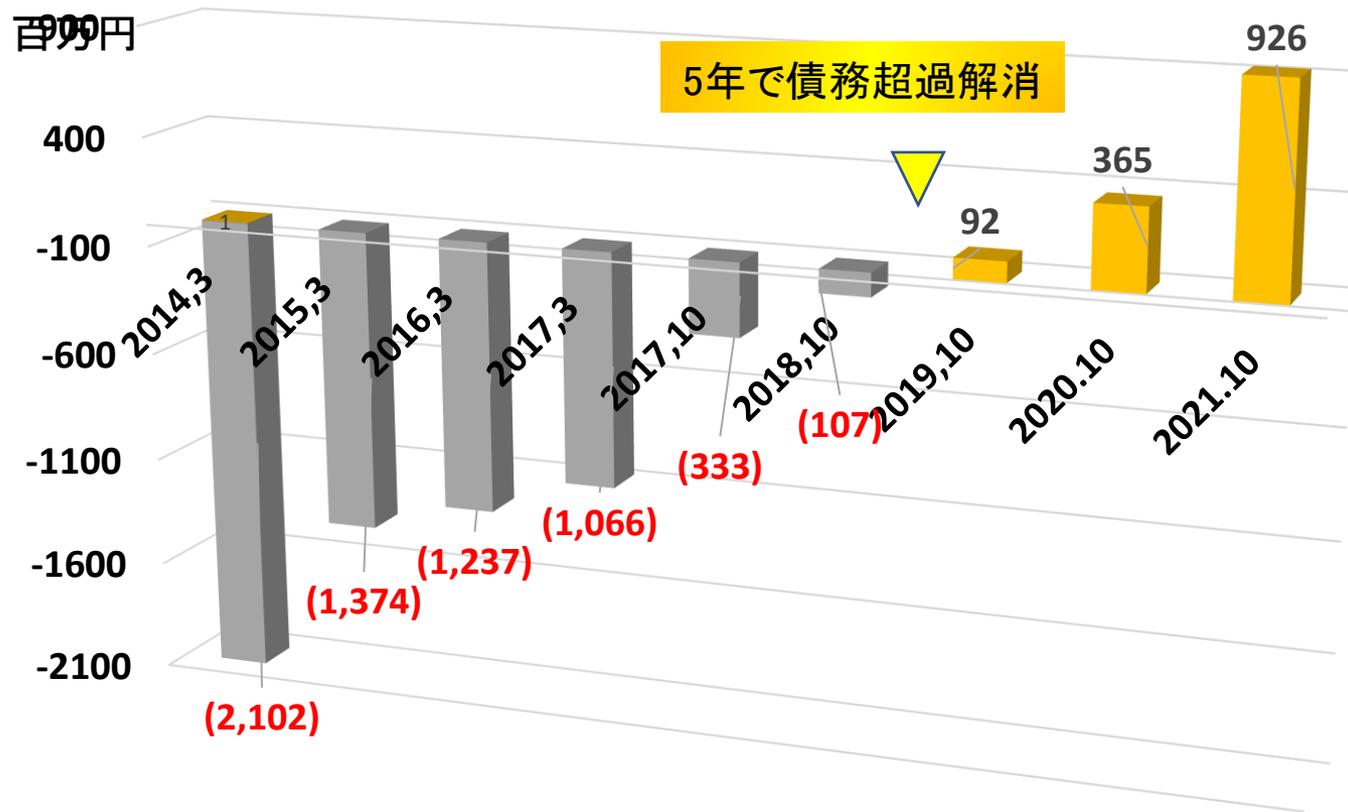


「見える」と、「知る」ことや「共有する」ことが可能となり、一緒に「考える」ために「コミュニケーション」を取り始め、一人ではできなかった「自ら動く」チャレンジ体質が浸透する。

白山復活の軌跡

純資産の推移

自己資本比率
32%



<一人ひとりに優勝体験を> 月間MVP賞



似顔絵は米川が作画

3. 今から取り組もうとする皆様 へのメッセージ

今から取り組もうとする皆様へのメッセージ

最期に、今からテレワークに取り組まれる皆さんには、以下のメッセージをお送りしたいと思います。

1. 経営者が覚悟を決めること。
2. まずは現在ある環境の中でできるところからスタートする。
3. 管理、監視ではなく、社員の自主性・自立性を信じる。
4. 目標は、「より濃いコミュニケーション環境の実現」。
5. 目的は“社員の幸福度”を上げること。

ご清聴ありがとうございました。



END